

地域防災拠点（指定避難所）とは

地域防災拠点の役割

安心して避難生活を送ることができる

- ・身近な小・中学校等（459校）を指定避難所に指定
- ・地域防災拠点運営委員会により安全かつ秩序ある避難生活を維持

水・食料、生活用品を確保できる

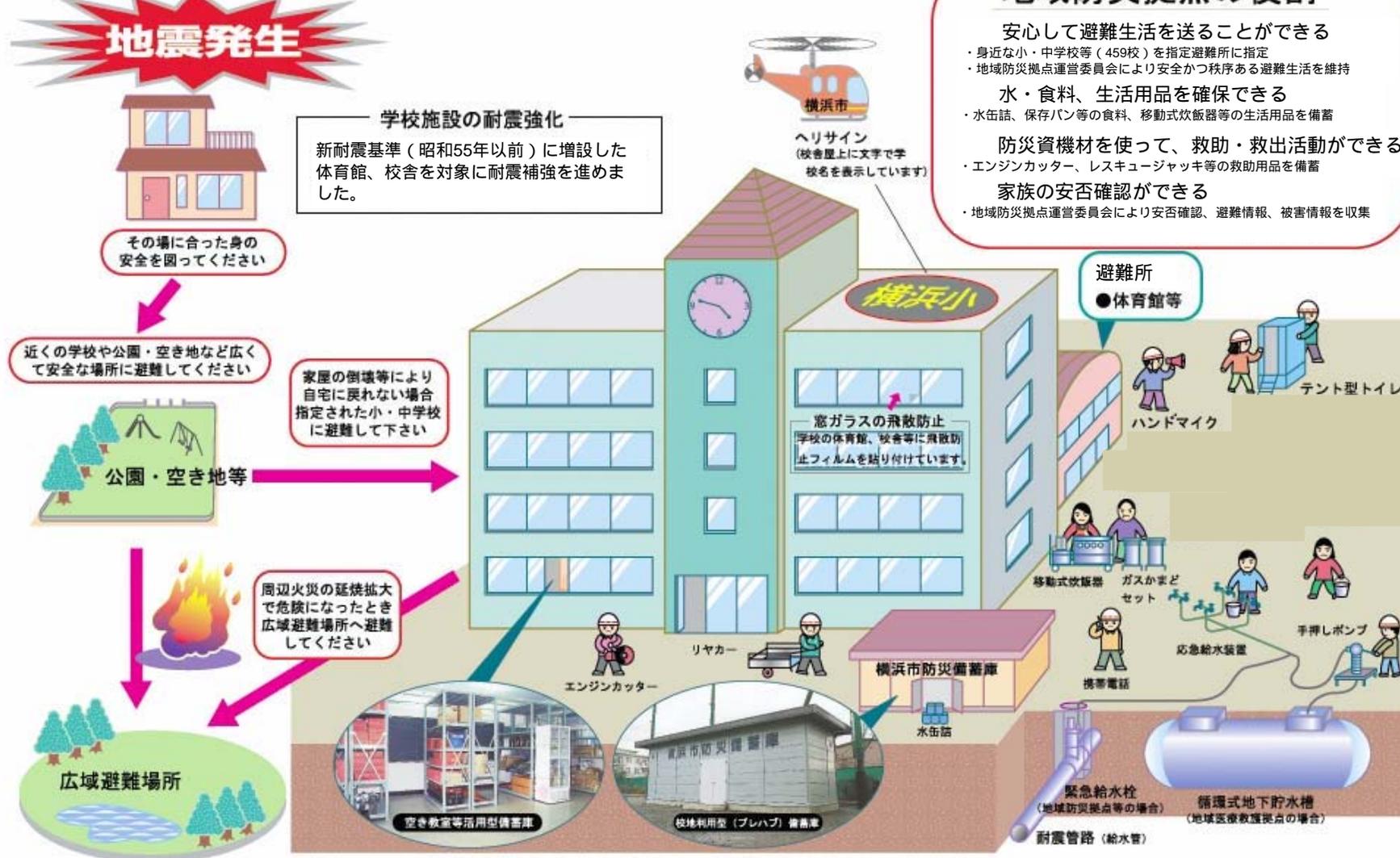
- ・水缶詰、保存パン等の食料、移動式炊飯器等の生活用品を備蓄

防災資機材を使って、救助・救出活動ができる

- ・エンジンカッター、レスキュージャッキ等の救助用品を備蓄

家族の安否確認ができる

- ・地域防災拠点運営委員会により安否確認、避難情報、被害情報を収集



防災備蓄庫の整備

水・食料、防災資機材、生理用品等を保管するための防災資機材は、学校の校地にプレハブ倉庫として新設したものと、校舎の空き教室等を活用したものがあります。

飲料水の確保

飲料水確保のため、循環型地下貯水槽や緊急給水栓の整備、受水槽の活用を進めました。また、消火栓の活用や耐震給水栓の整備を進めています。